

<平成23年度新規認定店>

新 平泉寺地産研究会 ぐるうぶ六千坊
(平泉寺町平泉寺 ☎88-2670)
地元食材を使ったお弁当(要予約)等には、添加物を使っていません。大人気のかき餅もご賞味ください。
提供物 古代米、味噌、かき餅、鮎、野菜 他

新 民宿 松原旅館 (村岡町寺尾 ☎88-2912)
宿泊客には、地元産コシヒカリと四季折々の野菜や山菜をメインにした食事を提供しています。
提供物 コシヒカリ、野菜、山菜 他

新 株式会社のむきのエゴマ (野向町聖丸 ☎88-3322)
血液サラサラ、お肌つるつるの効果は抜群。添加物なしのえごま油を、ぜひご賞味ください。
提供物 えごま、えごま油、えごまパウダー 他

かつやま “地のもん” 推進店
今年度も3店が新規認定



かつやま “地のもん” 推進店とは
市内で生産・収穫・漁獲・養殖されたものを販売、または料理として提供している店。店頭などにかかっているオリジナル看板が目印。

店名	連絡先	提供物
めん工房 きふね (旭町2)	87-2788	そば、大根(おろし煮物)、里芋田楽 他
あまごの宿 (野向町横倉)	88-5398	あまご、山菜、コシヒカリ 他
手打ちそば 中村屋 (立川町1)	88-0524	そば、大根、ねぎ 他
食庵 おり田 (毛屋町)	87-3737	コシヒカリ、醤油、そば 他
かつやま土曜夕市 (本町1)	87-1245	四季折々の野菜、山菜 他
ふれあいショップ おいでや (本町1)	87-6510	四季折々の野菜、山菜 他
かたせ四季菜の会 (片瀬)	87-1285	里芋、勝山水菜、夏秋野菜 他
鹿谷二八会 (鹿谷町保田)	89-1281	そば
ラブリー牧場 みるく茶屋 (平泉寺町平泉寺)	88-5591	ジャージー牛乳、ソフトクリーム、ジェラート 他
手打ちそば 八助 (栄町1)	88-0516	そば、大根、ネギ 他
手打そば どうせき (元町1)	88-0667	そば、ナスの漬物、勝山水菜のおひたし 他
ハニー新鮮館かつやま (猪野毛屋)	88-8200	四季折々の野菜 他
まちの駅 和た里 (平泉寺町大渡)	88-1628	山菜、アユ、野菜 他
アマテラスガーデン ショップ (芳野)	87-1638	バラを使ったジャム、アイス、大福 他
越前そば処 勝食 (郡町1)	88-0519	そば、きのこ、勝山水菜 他
魚清 (本町2)	88-0135	コシヒカリ、勝山水菜、夏秋野菜 他
あぜみち研究会 (旭町2)	89-1830	四季折々の野菜 他

店名	連絡先	提供物
ふるりの味かつちゃん (片瀬町1)	87-6773	山菜ごはん、きび団子、里芋のころ煮 他
勝山ニューホテル (片瀬町2)	88-2110	勝山水菜、里芋、夏秋野菜 他
勝山東急リゾート スキージャム (第170号)	87-6109	勝山水菜、えごま、山菜 他
福竜軒 (元町2)	88-5392	山菜、コシヒカリ、八宝菜 他
平泉寺大門市 (平泉寺町平泉寺)	88-2670	四季折々の野菜、かきもち 他
西野食料品店 (元町2)	88-0852	四季折々の野菜 他
食彩工房 味こよみ (北市)	88-0989	四季折々の野菜と加工品 他
ファーマーズマーケット かつやま (元町1)	89-2411	四季折々の野菜 他
鹿谷町鮎の駅 (鹿谷町発坂)	89-7766	山菜、アユ、秋野菜 他
お食事どころ のむら屋 (元町2)	88-7392	ほうれん草、勝山水菜、コシヒカリ 他
かつやま弁天そば会 (野向町聖丸)	88-0983	そば
むろこそば打ち会 (郡町2)	88-0366	そば
旬彩遊食 厨ぼうず (長山町1)	87-3939	各種野菜、コシヒカリ 他
たまご工房 エグエグ (昭和町1)	64-5534	イチゴ、メロン、ブルーベリー
ハニー中吉 サンブラザ店 (元町1)	87-2223	四季折々の野菜と加工品 他
石挽きそば 好太郎 (鹿谷町保田出村)	89-2415	そば、大根、ねぎ 他
福の依 (本町2)	69-2912	コシヒカリ、みそ、各種野菜 他

見舞金支給実績 (平成22年度)

加入者数 15,035人 (加入率 57.1%)

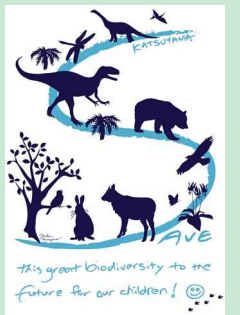
等級	見舞金額	支給件数	支給金額
1等級	100万円	1件	100万円
2-1等級	100万円	2件	200万円
2-2等級	80万円	—	—
3等級	30万円	—	—
4等級	15万円	1件	15万円
5等級	8万円	5件	40万円
6等級	7万円	17件	119万円
7等級	5万円	10件	50万円
8等級	2万円	13件	26万円
合計		49件	550万円

平成24年度交通災害共済の加入申し込みを、3月から受け付けます。
交通災害共済は、加入者が万一交通事故にあった際に、見舞金を支給する制度です。1人500円(年額)の掛金で、最高100万円の見舞金が支給されます。
申込用紙(ハガキ)を2月下旬に各世帯に郵送します。各区分長を通じてお申し込みください。なお、市役所、福井銀行でもお申し込みいただけます。

支給対象▼交通機関(自動車、バイク、自転車等)の運行に伴う接触、衝突等の交通事故による死傷
加入資格▼市内在住の方
共済掛金▼年額500円
有効期間▼4月1日(日)～平成25年3月31日(日)
受付開始日▼3月1日(木)※4月1日以降の加入の場合、有効期間は受付日の翌日(平成25年3月31日)
見舞金請求期間▼事故発生日から2年以内

もしものときに備える
交通災害共済に加入しましょう

「勝山エゴマライム」コラム



第8回目『第20回環境自治体会議 かつやま会議に注目』

5月25日(金)から環境自治体会議かつやま会議が開催されます。私はトータルコーディネーターを任せました。今回のコラムでは、これまでの環境自治体会議と異なる、勝山オリジナルの特徴をご紹介します。

まず、従来は平日に開催してきた会議を、土日に開催します。これは、市外から来られる方だけでなく、勝山市民にもできるだけ参加してほしいからです。講演や分科会での発表など、いずれも市民参加を意識して、親しみやすく、かつ刺激のある内容にしています。

次の特徴は、講演者や各分科会のコーディネーターとして、全国から第一線の方々をお呼びしていることです。これまでの会議とは異なり、かつやま会議には日本環境教育学会や日本生態学会の会長など、日本における各分野の最高位の方々が集まります。お声をかけた皆さんは、どなたも会議への参加を快諾されました。かつやま会議に期待してくれているとい

かつやま会議に参加しましょう!

うことでしょうか。
もう1つの特徴は、子どもたちが主体となって大人に対して様々な提案を行うことです。環境教育の分科会では市内の小・中学生が、最終日には小学生が参加者全員に対して発表を行う予定です。環境自治体会議は、次世代を担う子どもたちにより良い環境を残すことが大きな目標です。かつやま会議では、その当事者である子どもたちからも、大人に様々な提案をしていこうとしているのです。これは、かつやま会議が初の試みとなります。
このように、かつやま会議では、これまでになく、特徴があります。せっかく市民参加を意図し、第一線の方々が集い、子どもたちも多数参加する会議なのです。市民の皆さんが積極的に参加し、一緒に勝山を盛り上げていきましょう。きっと参加することで、勝山のことをもっと好きになり、誇りに思えるようになると思います。